

平成 29 年 4 月 24 日

各 位

公益社団法人北海道観光振興機構
会 長 堰 八 義 博
(公印省略)

交通事業者等との連携による交流人口拡大事業（プロモーション）
に係る企画提案の募集について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は北海道への観光客誘致活動に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当機構では標記事業に係る委託業務について、企画提案を募集することとしました。つきましては、次のとおり企画提案説明会を実施しますので、ご案内申し上げます。

記

- 1 事業名 交通事業者等との連携による交流人口拡大事業（プロモーション）
- 2 事業目的 交通事業者等と連携し、北海道新幹線や道内地方空港などを活用した北海道への誘客キャンペーンを実施し、閑散期における全道への誘客を促進することにより、交流人口の拡大を図る。
- 3 実施期間 平成 29 年 6 月～平成 30 年 3 月
- 4 企画提案説明会
 - (1) 日 時 平成 29 年 5 月 1 日（月） 10：00～11：00
 - (2) 場 所 （公社）北海道観光振興機構「会議室」
(札幌市中央区北 3 条西 7 丁目 1-1 緑苑ビル 1 階)

※出席される場合は、別紙回答用紙により平成 29 年 4 月 27 日（木）12：00 までにご報告願います。

以上

担当：誘客推進事業部
広報・国内プロモーショングループ 田中・西本
電話：011-231-5881 / F A X：011-232-5064
E-mail：hiroказu-tanaka@visithkd.or.jp

F A X 回 答 用 紙

平成29年4月27日（木） 12:00 必着

F A X : 0 1 1 - 2 3 2 - 5 0 6 4

公益社団法人北海道観光振興機構 誘客推進事業部

広報・国内プロモーショングループ 田中・西本 宛

交通事業者等との連携による交流人口拡大事業（プロモーション）に係る企画提案説明会に出席します。

会 社 名	
役職・氏名	
担当者連絡先	担当者 TEL FAX E-mail

交通事業者等との連携による交流人口拡大事業（プロモーション）

企画提案指示書

1 委託事業名

交通事業者等との連携による交流人口拡大事業（プロモーション）

2 事業目的

交通事業者等と連携し、北海道新幹線や道内地方空港などを活用した北海道への誘客キャンペーンを実施し、閑散期における道内全域への誘客を促進することにより、交流人口の拡大を図る。

3 実施期間

平成 29 年 6 月上旬～平成 30 年 3 月

4 委託業務及び見積依頼内容

(1) コンセプトの策定

企画提案にあたっては、北海道観光の課題を踏まえた、「コンセプト」を策定すること。

(2) 交通事業者（東日本旅客鉄道株式会社、日本航空株式会社、全日本空輸株式会社、株式会社 AIRDO）と連携した道外誘客キャンペーンの実施

① 交通事業者と連携したキャンペーンの企画・運営

4 の（2）に掲げる交通事業者と連携し、本道への誘客を促進するための大規模なキャンペーンを企画し、運営すること。

② 各交通事業者の媒体を活用した P R

キャンペーン周知のため、各交通事業者の媒体を活用した広告宣伝・P Rを行うこと。

③ キャンペーン of 広告効果について

上記①・②で行う交通事業者と連携したキャンペーンについて、広告効果を金額換算したデータを、企画書に明記すること。

(3) 各種メディアを活用したキャンペーンについて

① 各種メディアを活用したキャンペーンの企画・運営

有効な広告効果が得られるメディアを活用し、上記（2）で行うキャンペーンの広告宣伝・P Rを企画・運営すること。

② キャンペーン of 広告効果について

上記①で行うメディアを活用したキャンペーンについて、広告効果を金額換算したデータを、企画書に明記すること。

(4) 北海道新幹線や道内地方空港を活用した旅行商品に対する調査分析

本キャンペーンでは、北海道新幹線や道内地方空港を活用した旅行商品造成に対する委託事業を実施するが、その成果について、委託した各旅行会社・旅行商品の状況を取りまとめた上で、次の②の事項について調査、分析を行うこと。

① 委託事業の概要について

道外からの誘客を促進するため、以下の条件により設定された旅行商品プロモーションに対する支援を行う事業。公示・募集は6月中旬頃を予定。

ア 新規性を伴う旅行商品とする。

イ 発着地は道外とする。

ウ 本道への出入りの経路は、往路と復路で異なるものとする。

エ 観光施設等は、道内での宿泊数と同数以上利用とする。

オ 上記条件を満たす複数コースを設定し、このうち1コースは、本事業で連携する大雪カムイミンタラ地域連携DMO（仮称）エリアの観光素材を活用する。

② 調査内容

ア 委託造成した旅行商品の顧客構成、満足度について

委託造成した旅行商品の造成状況や利用者数、利用者の属性や満足度、要望・意見など、今後の事業実施に向けて参考となる事項について調査し、分析を行うこと。

イ 北海道新幹線や道内地方空港の活用状況について

委託事業を実施した旅行会社に対し、本事業の対象外となる商品も含めた北海道への旅行商品について、造成状況、利用者数、利用者の属性や満足度、要望・意見、北海道新幹線や道内地方空港の活用状況などについて調査し、分析すること。

ウ 新たな広域周遊ルートの策定について

上記ア・イの調査・分析を踏まえ、次年度以降の商品設定につながる新たな広域周遊ルートの策定を、10ルート以上行うこと。

③ 報告期限

調査結果については、次の（5）の事業実施報告書に記載すること。

(5) 事業実施報告書の提出

事業終了後、本事業の実施結果と成果を取りまとめの上、報告書として提出すること。

5 著作権等の取扱

本事業によって生ずる著作権及びその他の権利並びに成果品（データ）をはじめとする物品等の所有権は当機構に帰属するものとする。

6 予算上限額 60,000千円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

ただし、上記予算については、道の負担金を財源としているため、その財源である平成 29 年度地方創生推進交付金（以下「交付金」という。）の内示額が減額となった場合、内示後の予算額の範囲内で、当機構と受託予定事業者との双方協議による合意を経て委託契約するものとする。

また、本事業は、交付金の内示が無かった場合は、内示額が減額となった場合と同様、予算額を減額して、その範囲内で当機構と受託予定者との双方協議による合意を経て委託契約をする場合のほか、事業を行わないこともあり得る。

7 今後のスケジュール

- | | |
|---------------|--------------------------|
| (1) 事業説明会 | 5月 1日 (月) 10時00分 |
| (2) 当事業への参加表明 | 5月 8日 (月) 17時まで (メールで表明) |
| (3) 企画提案書提出 | 5月18日 (木) 17時まで |
| (4) 審査会 | 5月29日 (月) ~30日 (火) 予定 |
| (5) 結果通知 | 6月 6日 (火) 予定 |

8 留意事項

- (1) 本事業については、予算の関係上、全部又は一部を実施しないことがある。
- (2) 企画提案書には、社名が特定されないよう、過去に当機構から受託した事業内容は一切記載しないこと。
- (3) この指示書に定めのないものは詳細を協議の上決定する。

9 参加表明の提出

本事業に参加しようとする者は、次の事項をメールで送信すること。

- (1) 記載事項：会社名・代表者名・所在地・担当者名・連絡先（電話番号・メールアドレス）
※コンソーシアムの場合は、構成企業に係る上記の情報
- (2) 提出期限：平成 29 年 5 月 8 日（月）17 時（必着）

10 企画提案書の提出

- (1) 提出期限：平成 29 年 5 月 18 日（木）17 時（厳守）
- (2) 提出場所：公益社団法人北海道観光振興機構
札幌市中央区北 3 条西 7 丁目 緑苑ビル 1 F
担当：誘客推進事業部広報・国内プロモーショングループ 田中・西本
- (3) 提出部数 企画提案書〔A 4 判〕 7 部、見積書 7 部
※ 企画提案書・見積書とも 1 部のみ社名を記入、残り 6 部は無記名でお願いします。

11 事業の問合せ先

誘客推進事業部広報・国内プロモーショングループ 田中・西本

TEL : 011-231-5881 FAX : 011-232-5064

E-mail : hirokazu-tanaka@visithkd.or.jp